

～総合治水対策 36 周年記念学習会～ 総合治水対策から水マスタープランへ

ひとりひとりで考えよう！ 水害のない私たちの街へ

2016
5/15(日)
開場 13:00
13:30～16:00

要申込・参加無料
定員36名 締め切り5/14
対象：大人(小学生高学年以上)
申し込みは裏面へ

矢上川・渋川合流点付近 昭和30年代 写真提供：伊藤征人氏

水害は他人事！・・・と思いませんか？かつて、甚大な水害を起こしていた私たちのくらす鶴見川流域は、「総合治水」の対策で安全度が向上しました。しかし、これからの温暖化豪雨の時代に向けて安心することはできません。これからは水害への対応をひとりひとりが考えてゆくことが重要です。5月15日は総合治水の日。水マスの原点でもある「総合治水」について改めて考えませんか。

プログラム

「あばれ川の記憶」上映

座談会 鶴見川流域総合治水がもたらしたものの
総合治水対策から水マスタープランへ

みんなで話し合ってみよう！

水マス・ひとりひとりができること

●会場

地域防災施設

鶴見川流域センター・

1階コミュニティールーム

(横浜市港北区小机町 2081)

交通案内図

JR 横浜線小机駅から徒歩約7分



パネリスト



岸 由二氏

慶応義塾大学名誉教授・ドラゴン
ウォッチの会代表。国交省河川審
議会委員。鶴見川下流の町で1958
年、1966年の水害を体験している。



臼井義幸氏

地元新横浜の農家に生まれ、現在は
新横浜の企業家、ウエルパス代表。
鶴見川中流域の変遷を体感。自然環
境や地域の歴史に深い見識がある。



山口充弘氏

元国交省に勤務。長く都市河川の
治水に関わってきた。鶴見川流域
誌編纂と水マスタープランのたちあ
げに携わってきた。

主催：地域防災施設 鶴見川流域センター

共催：連携鶴見川流域ネットワーク

協力：ウエルパス 綱島バリケン島プロジェクト



地域防災施設 鶴見川流域センターによろこ

鶴見川流域では、市民・企業・行政が力を合わせて、水害のない安全な街、いろいろな生きものがくらす素敵な水辺や街を作ろうと、「鶴見川流域水マスタープラン（略称：水マス）」を進めています。流域センターでは展示やイベントを通して、楽しく水マスをマスターすることができます。



5月15日は「総合治水の日」

鶴見川流域は、戦後、急激な開発が進み、森や田畑の減少で保水力・遊水力が激減。流域は度重なる水害に見舞われ、甚大な被害が続きました。河川改修だけで水害を食い止めるのは不可能となり、流域全体で水害を防いでいこうと、昭和50年代に入り、「鶴見川流域総合治水対策」を全国にさがけてス

タートしました。

平成16年からスタートした鶴見川流域水マスタープランは、その「鶴見川流域総合治水対策」をさらに発展させた総合的な流域計画です。5月15日は総合治水の日。5月の流域センターは、水マスの原点でもある「総合治水」について考えます。

今年もスタンプラリー2016が始まります！

バクの形をした流域で、水マスを学ぶ施設や市民活動拠点を巡る冒険の旅に出かけましょう！2ヶ所巡って、スタンプを押したら、流域センターへお越し下さい。1ヶ所で10ポイントが貯まります。20ポイントから水マスを学習する※参加賞と交換ができます。完全制覇も夢ではありませんよ！

※流域センター応援団の提供です。



お花がいっぱい流域センター

センターでこれまでに実践してきたチョウのビオトープを拡大整備しました。正面入口ではきれいなお花が皆様を迎えてくれます。チョウの幼虫が食べる草や大人になったチョウが蜜を吸う花などが植えられた素敵なスペースになりました。チョウのくろお庭として港北区主催の※「港北区オープンガーデン」に登録しました。5月13日～15日には特別に皆様をお迎えします。



※個人のお庭に加えグループの方々育てている花壇も紹介し、楽しんでいただくという点に特色があります。「港北オープンガーデン」を通じて、多くの方々にこの街の魅力を感じていただくとともに、「花と緑のまちづくり」や「コミュニティづくり」につながることを目的としています。（港北区ホームページより抜粋）

センターのご利用について

【センター友の会】センターに来るだけで1P。20Pから流域を学ぶグッズ（流域センター応援団提供）と交換できます。ライブラリの図書を借りるのもOK。センターのイベントをメールでお知らせします。詳細は受付で。

友の会ポイント 来館1P 無料イベント参加1P、有料イベント参加2P、雨の日はプラス1P。

【昼食】イベント開催時は1Fコミュニティルームを昼食の場所として開放します。お気軽にご利用ください。

時間 12:00～13:00（但し他の事業予定があるときは不可）

【センター雑】小学校3年生以下は、保護者同伴でご来場ください。

【飲み物】給水施設はありませんので、各自お飲み物をご持参いただくか、自動販売機をご利用ください。

自然・治水・防災を楽しく学べる
地域防災施設 鶴見川流域センター

ktr-waku2tsurumi@mlit.go.jp

ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin00490.html>

鶴見川流域センター 検索 (火曜休館10:00～17:00) 〒222-0036 横浜市港北区小机町2081
※5月3日(火・祝)は開館



お申込み

申込者氏名	申込者住所	申込者 TEL
		申込者 FAX

●参加者全員（申込者以外）のお名前をご記入ください。※参加者がお子様の場合（高学年以上）は年齢（または学年）も必ずご記入ください。※小学生は保護者同伴です。

☐ 5/15(日)「ひとりひとりで考えよう！水害のない私たちの街へ」

※参加に伴う個人情報の取り扱いにつきましては、本企画の実施に限り使用させていただきます。

↓ FAX: 045-475-1999 TEL: 045-475-1998